

# 金沢大学が21世紀美術館を舞台に 生活者のみなさんの創造性を育む オープン・スクールを開催します。

金沢大学では、地域における社会貢献活動のひとつとして、

市民向けオープン・スクールを開催します。

今回のプログラムは、多面的な視点を提供する「生活者発想塾」です。

博報堂生活総合研究所を講師に招き、生活者のみなさんの

創造性を育むことを目的に、新しい「洞察」のスタイルと「発見」の技法を公開します。

いま、時代は不安と混迷の中にありますが、厳しい環境下においてこそ

人間観察の楽しさや未来を発想することの喜びを取り戻すべきと考えます。

また、新たな「ものの見方」を獲得することは、新しい世界観、新しい文化、

そして、新しい自分との出会いにつながります。

発見と出会いの広場として、是非、「生活者発想塾」にご参加ください。



日時	9月 4日(金) 18:30~20:30(予定)
会場	金沢21世紀美術館「シアター21」 金沢市広坂 1-2-1
対象	学生(高校生以上)・一般
定員	150名
参加費	2,000円
主催	金沢大学
後援	金沢市
申込先	ka-sei@ad.kanazawa-u.ac.jpまで、メールでお申し込みいただくか、裏面のFAX用紙でお申し込みください。
申込み締切り	8月 20日(木) ただし、定員に達し次第、締切らせていただきます。
問合せ先	金沢大学広報戦略室 金沢市角間町 TEL 076-264-5024 FAX 076-234-4015

## 金沢大学オープン・スクール『生活者発想塾』

講師 博報堂生活総合研究所 所長 嶋本達嗣氏

博報堂生活総合研究所は、1981年に「生活者発想」を標榜する広告会社・博報堂のフラッグシップ機関として設立。様々な顔をもつ生活者を全円的にとらえることで、そこに求められる社会のあり方を発想し、生活の未来を描くことを目的に、調査研究と発表活動を続けている。

◎博報堂生活総合研究所ホームページ <http://seikatsusoken.jp>

プログラム (予定) 1. 生活者発想とは…  
2. 洞察と発見のスタイル／《演習》:見えないものを表わす作法  
3. 発想することの意義

### 『生活者発想塾』過去の参加者の声:

- 感動しました!! これからの生活に生かしていこうと思います。[20代男性/学生]
- ひとつひとつの説明とスライドが見やすく分かりやすかったです。[20代男性/フリーター]
- 演習問題を通じて体験できたことはとても分かりやすかったです。[20代女性/学生]
- 分かりやすく、楽しむことができる講義だった。[20代女性/学生]
- なんだか幸せになる講義でした。ありがとうございました。[30代女性/会社員]
- 明日から活用できる技法を教えていただきました。[30代女性/会社員]
- おもしろかったです。言葉を大切に扱っているように思いました。[30代女性/弁理士]
- ひとりひとりに語りかけられているような一体感を覚え、想像していなかった楽しさを感じました。[30代女性/主婦]
- エクササイズがとても良かった。[40代男性/会社員]
- 前向きな気持ちになりました。わかりやすかったです。[40代女性/会社員]
- 内容が濃く、時間が経つのを忘れてしまいました。[50代男性/会社員]
- 日頃感じている点と共通の説明があった、整理できた。[60代男性・無職]

\*2008年11月 東京開催



金沢大学オープン・スクール

『生活者発想塾』 FAX送信用お申込み記入欄

日時 9月4日(金) 18:30~20:30(予定) / 場所 金沢21世紀美術館「シアター21」

お名前

ご住所

FAX NO. 076-234-4015

お電話